

【質5】 患者数が大幅に落ち込んでいると聞きますが、患者の確保については心配ないのですか。

【答5】 県立病院としては来年3月末で廃止される影響を受けて、現在患者数がかなり減少しており、健全な病院運営を行っていくためには、患者の確保が最大の課題であると考えています。

町立病院として再出発するに当たって、町と旭川荘の努力に加え、住民のみなさんのご協力が必要不可欠ですので、私たちの病院として、町内はもとより周辺地域の皆さんにも町立北宇和病院をより一層利用していただくようご協力をお願いします。

【質6】 町立病院として運営する上で、財政的な負担について心配ないのですか。

【答6】 病院運営の財政的な見通しとしては、患者さんの早急な回復が見込めない場合のことも踏まえた県の支援措置（運営経費5年間分、施設・機器整備3年間分）と、町が病院設置する場合に国から新たに毎年5千万円程度の地方交付税が交付されるため、町ではこれらの財源を活用して、長期的な視野で財政運営を行い、5年後の平成22年度までには安定した病院運営を行うことを計画しています。

【質7】 現在、県立病院で勤務されている職員はどのようなのですか。

【答7】 県職員を退職して旭川荘に再就職を希望する職員については、全員旭川荘に雇用される予定で、北宇和病院等で働くこととなります。残りの職員は他の県立病院へ異動することになります。

募 集

指定管理者である旭川荘の「病院開設準備室」が設置され、10月25日から旭川荘の職員が常駐して、町と共に開設の準備を行っています。

病院開設準備室と町では、新しい町立病院を広く多くの皆さんに知っていただくために、パンフレットを作成します。パンフレットの作成にあたっては、住民の皆さんから応募していただいた絵や写真を盛り込んだものをデザインしたいと考えています。つきましては、下記により多数の応募をお待ちしております。

【募集内容】

- ◇ 絵・写真…主な題材は「鬼北町の自然」（清流、森林等）
（サイズは任意でかまいません。未発表のものに限ります。）
応募の絵・写真には、題材の簡単な説明・住所・年齢・職業・電話番号を添付してください。（応募した絵・写真はお返ししませんのでご了承ください。）
- ◇ 応募締切：平成18年2月17日（金）必着
- ◇ 応募先：〒798-1395 鬼北町大字近永800番地1
鬼北町役場内 町立北宇和病院開設準備室
- ◇ 景 品：採用した1作品につき図書券（1,000円）

【問合せ先】 鬼北町役場 保健福祉課 病院開設準備係 ☎45-1111（内線620）